

2026 年 8 月 7 日
株式会社テラスカイ

Quemix、Honda より資金調達を実施

～量子技術による次世代材料開発の社会実装と価値創造を加速～

株式会社テラスカイ(本社所在地:東京都中央区 代表取締役 CEO 社長執行役員:佐藤 秀哉)のグループ会社で量子コンピュータのアルゴリズム・ソフトウェアの研究開発を行う株式会社 Quemix(本社:東京都中央区日本橋 代表取締役 CEO 社長執行役員:松下 雄一郎、以下 Quemix)は、本田技研工業株式会社(本社:東京都港区、取締役代表執行役社長:三部 敏宏、以下 Honda)から出資を受けたことをお知らせいたします。本出資により、Quemix は、量子コンピュータの社会実装に向けて、製品・サービスの価値向上を加速・推進してまいります。

Quemix は、Honda との量子コンピュータを用いた共同研究において緊密に連携し、2025 年 5 月には世界初となる「量子状態を読み出す新技術」※1 を、2026 年 6 月には材料計算の基幹技術である密度汎関数理論(DFT)計算を量子コンピュータ上で指数関数的に高速化する新たな量子アルゴリズム※2 を、それぞれ共同開発するなど、先駆的な成果を創出してきました。今回の出資を契機に、Quemix の高度な量子アルゴリズム技術によって、これまで理論や実験の段階にとどまっていた量子技術を、材料開発の実務プロセスへと本格的に実装し、次世代電池材料等の開発を大幅に加速させてまいります。

※1 <https://www.quemix.com/post/press-honda-quantum-readout-newtech>

※2 <https://www.quemix.com/post/20260603-hondard>

【Honda コメント】

本田技研工業株式会社 取締役執行役 四竈 真人 氏

Honda は、2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて多角的なアプローチでチャレンジしていきます。今回の出資によって、Quemix と Honda の関係をさらに強化し、同社の技術革新や事業拡大が加速することを期待しています。今後も Honda は、グローバルオープンイノベーションプログラム「Honda Xcelerator Ventures」※3 を通じて、革新的なベンチャー企業の探索、協業、出資を推進してまいります。

※3 本田技研工業株式会社のグループ会社であるホンダ・イノベーションズ株式会社がグローバルに推進する Honda のオープンイノベーションプログラム。

本件の Quemix によるプレスリリースはこちらをご覧ください

<https://www.quemix.com/post/20260807-honda>

【Quemix について】

Quemix は、株式会社テラスカイ(本社:東京都中央区、代表取締役 CEO 社長執行役員:佐藤 秀哉)の連結子会社で、量子コンピュータ、量子センサ、材料計算関連の研究開発を行っています。Quemix では、「量子技術で人類が夢見た未来を実現する」ことをビジョンに掲げ、その実現のために量子技術で時代をリードする企業のブレークスルーを支援していくことをミッションにしています。2019 年の設立以来、誤り耐性量子コンピュータ(FTQC)向けのアルゴリズムにフォーカスした研究開発を継続してきました。その結果、量子化学計算アルゴリズムとして数学的に量子加速が証明された「確率的虚時間発展法(Probabilistic Imaginary-Time Evolution、PITE®)」を開発し、既に国内では特許権として権利化しております。日本における FTQC アルゴリズム研究分野をリードする Quemix では、2030 年を目標に、材料計算・シミュレーション領域における量子コンピュータの実用化に向けて鋭意研究開発を進めております。

本プレスリリースに関するお問合せ先

【Quemix 事業に関するお問い合わせ】

株式会社 Quemix: <https://www.quemix.com/contact>

【メディアの方からのお問い合わせ】

株式会社テラスカイ 広報担当: pr@terrasky.co.jp